

令和3年度第3回愛媛県入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	令和4年2月3日(木) 愛媛県庁第1別館3階第3・第5会議室	
出席委員氏名	委員長 松村 暢彦 (愛媛大学社会共創学部教授) 委員 柴田 好則 (松山大学経営学部准教授) 委員 高橋 直子 (弁護士) 委員 丹下 真由美 (税理士) 委員 森 貴弘 (公認会計士) 委員 渡部 麻紀 (株式会社愛媛銀行県庁支店次長)	
審議対象期間	令和3年8月1日 ~ 令和3年11月30日	
抽出案件	総件数 7 件	(備考) 抽出の考え方(抽出担当委員) ・入札・契約方式別、部局別、地域別を基本に抽出。
入札後審査型一般競争入札	4 件	
指名競争入札	3 件	
	意見・質問	回 答
委員からの意見 ・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による 意見の具申又は 勧告の内容	なし	

意見・質問	回 答
<p>【県発注工事に係る入札及び契約手続の運用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 入札不調率が高止まりしている理由をどう分析しているのか。 <p>【入札後審査型一般競争入札】</p> <p>1. 債宇港補第3号の1（重）宇和島港 樺崎大橋橋脚工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 特になし <p>2. 防急砂第17号の2（急）後浜地区 急傾斜地崩壊対策工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 1者応札となった理由をどう分析しているのか。 配置予定技術者については、類似工事の従事経験が無いが、施工には支障ないか。 <p>3. (補)緊予第1-1号 緊急予防治山工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 落札率99%となった理由をどう分析しているのか。 <p>4. 信第13号 松山市立花一丁目ほか 交通信号機改良その他工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 複数箇所の記事をまとめて発注する際の基準はどうか。地域ごとの区割り等があるのか。 <p>【指名競争入札】</p> <p>5. 3災国補第18号の1（一）柳谷美川線道路災害復旧工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 応札者6者のうち4者が100%の入札率であった理由をどう分析しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 入札不調が発生している一部工種においては、制度改革により下位等級業者を対象としたものの、難易度等の面から敬遠されたと推測されるものもあるが、その他の工種においても入札不調は発生していることから、一概に制度改革によるものとは言えないため、更なる分析を進めていきたい。 現場への進入路が狭く、現場内も狭隘で、小型運搬車で機材を搬入する必要があるなどの諸条件から、採算性を考慮して、応札を見送った者がいるものと推察している。 企業の施工実績はあり、一般的な工事内容であることから、施工には支障ないと判断している。 現場内が狭隘であり、高所での人力作業を伴うことから、落札率が高止まりしたものと推察している。 地域性も考慮しつつ、調達する機材も勘案した上で、一括発注する案件を決定している。本工事においては、信号機他に、停電時に必要な発電機を一括発注している。 現場が市街地中心部から離れた箇所であり、降雪のある冬季の施工となることから、入札率が高止まりしたものと推察している。

意見・質問	回 答
<p>6. 補海老第4号の2 穴井海岸 海岸堤防等 老朽化対策緊急工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当初B・C等級業者を指名したが、全者応募辞退したとのことで、このような案件が多数生じれば、制度改革の趣旨が生かされないことになると思うが所感はどうか。 <p>7. 地域ため広(3)第1号 山の神池改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料では、C・D等級業者において、年間平均完工高又は元請年間平均完工高がゼロや1,000万円未満の業者があるが、事業の実態はどうか。 ・ C・D等級業者について、世代交代の状況はどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本工事は海岸工事であり、これから冬場となり、時化が生じるため厳しい施工条件となる点が敬遠されたものと推察している。今後ともB・C等級業者には、各工事において技術力向上の指導を行ってまいりたい。 ・ C・D等級業者においては、少額工事の元請や、大規模工事の下請として仕事を受注しているものと推察している。 なお、資料では、土木一式工事に係る年間平均完工高又は元請年間平均完工高が記載されており、メインで受注している業種は別の場合がある。 ・ 個別企業の詳細な情報は持ち合わせていないが、一般論として、今まで事業を継続している業者においては、企業内で後継者を育てることや、後継者が地元に戻ってくることで事業を承継してきたものとする。

(問い合わせ先)

松山市一番町四丁目4-2 TEL 089-968-2294

愛媛県入札監視委員会事務局 (県庁総務部行財政改革局行革分権課行政管理室内)